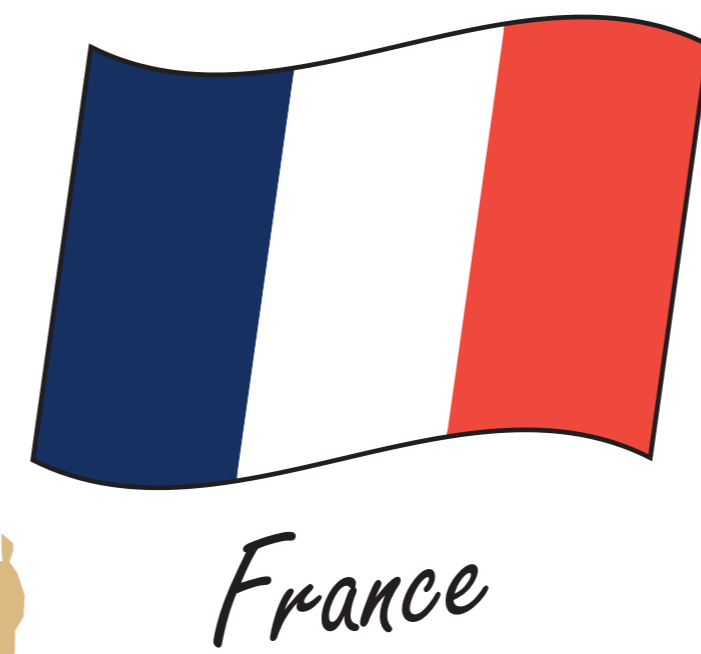




国民議会議事堂



France



セーヌ川

フランス

フランス略史

1789年	フランス革命
1946年	第四共和制発足
1958年	第五共和制成立
2012年	オランド大統領就任

女性の活躍について

管理職に占める女性の割合 **36.1%** (2013年)

ポジティブ・アクション (政治分野)

2000年に選挙の候補者を男女同数とすることを定める法律 (通称: パリテ法) が成立しました。1990年代中盤までは国会議員に占める女性の割合は10%を下回っていましたが、パリテ法導入後の割合は、大きく増加しています (2010年現在18.9%)。

活躍している女性 (代表例)

クリスティーヌ・ラガルド専務理事: 政治家。2005年、フランス貿易相として入閣。2007年、G8初の女性財務大臣となりました。2011年には国際通貨基金 (IMF) 専務理事に就任しました。

政治について

【政体】 共和制

【議会】 構成 ・国民議会 議席定数 577
・上院 議席定数 348

【環境政策】 2005年に定められた「エネルギー政策指針法」では、①2050年までに温室効果ガスを75%削減すること、②最終的なエネルギー効率を2015年までは毎年平均2%以上、2015~2030年には毎年平均2.5%改善すること、③エネルギー消費に占める再生可能エネルギーの割合を2010年までに10%高めること、④2020年に向けた原子力発電オプションを維持することなどが掲げられました。

経済について

【通貨単位】 ユーロ (€) とセント

【主な株価指数】 CAC40

【主要産業】 (1) 化学、機械、食品、繊維、航空、原子力等
(2) 農業は西欧最大の規模。工業においては宇宙・航空産業、原子力産業などの先端産業が発達

【主要貿易品目】 輸出: 農産物加工品、電気機器・機械、化学製品・香水・化粧品、航空機・宇宙、飛行体
輸入: エネルギー、電気機器・機械

豆知識

フランスのオルセー美術館は世界でも最も知られた美術館の一つですが、もともとは駅として建てられた建物でした。1900年にセーヌ河岸に建設されたオルセー駅の建物は、天窓の採光を取り入れた構造となっており、光が差し込む中で作品を愛でることができます。

館内にはマネ、ドガ、モネ、ルノワール、ゴッホなど印象派巨匠の作品がずらりと並び、同時にミレーやクールベ、ピュヴィ・ド・シャヴァンヌの名作、カルポー、ロダン、マイヨールの彫刻作品など、4,000に及ぶ芸術作品を鑑賞することができます。

